

3年生

4月16日実施 進路オリエンテーション

7限目K Tの時間を活用して、進路オリエンテーションを行いました。

進路実現と探究活動とのつながりや模擬試験の臨み方、奨学金の話などがありました。

以下、生徒の振り返りを紹介します。



早めにスタートをきって、基礎という土台をつくりあげないといけないだとわかりました。勉強をしないといけないということはわかっているけれどそれを行動に移すのが難しいのでそこができるように頑張りたいです。

最低でも一日2時間は勉強して、みんなに追いついていこうと思いました。

基礎の定着を夏休みまでに終わらせようと改めて感じました。3年生になった自覚はあるものの、まだ現実を見きれていない部分があると感じるので、共通テストまでの日数や部活引退までの日数を数えて受験生としての自覚を持とうと思いました。また、普段夜に勉強を始めることが多く、休日でも朝に起きて勉強することが少ないので、朝型の生活に早く体を慣らそうと思います。

今回のオリエンテーションでは、特に1学期中に基礎を定着させる、つまり普段の授業をしっかり受け、わからないところをなくすことが大切であると実感した。授業中のわからないところは放置しないように気をつけたい。特に理系科目と英語がこれから重要になってくるので伸びにくいと言われている英語を中心として計画を立てたい。

3年生に進級して勉強を頑張りたいという気持ちもある反面、部活動も最後までしっかりやり切りたい気持ちがあり、メンタル的にふわふわしていますが、もうそろそろ本格的に受験勉強を始めたいと思いました。高い目標をもって、質や量を大切にしたいと思いました。校長先生が前言っていた「高い目標を掲げれば、それに応じて頭もついてくる」という言葉を信じてやっていきたいと思います。